

令和6年度 第1回 栗東市防犯のまちづくり審議会 結果

- ◆開催日時： 令和6年12月24日（月） 午後2時00分～午後3時00分
- ◆開催場所： 栗東市危機管理センター3階 大研修室
- ◆出席者： 【委員】坂口会長、大橋副会長、吉田委員、北野委員、吉永委員
山中委員、富永委員、三木委員、片岡委員
【栗東市】市長、危機管理局長
【事務局】危機管理課長、危機管理課員3名
- ◆欠席者： 鶴田委員
- ◆傍聴者： なし

概要

1. 開会
2. 開会あいさつ
3. 委員委嘱状の交付
4. 会長・副会長の選出について
5. 会長就任あいさつ
6. 報告事項
 - ・栗東市および県の犯罪情勢について
 - ・令和6年度における栗東市防犯重点推進状況等について
7. 審議事項
 - ・防犯カメラの設置について
 - ・栗東市防犯のまちづくり計画の改訂案について
8. 閉会

意見等

○防犯カメラの設置について

・多くの設置個所の検討を行い、積極的な取り組みをしていると感じた。1 台当たりの設置費用からいくと、相当な金額になると思うが、今回この案を承認することで予算がつくということか。

事務局：先日の九州の事件でも防犯カメラをたどり、犯人が捕まったということで、防犯カメラの有効性というのが、認知された。

財政部局にはこの防犯のまちづくり審議会で、防犯カメラが必要だということの承認をもって、予算査定を進めていく。当審議会での承認があれば、予算を必ずつけてもらえるわけではないが、財政部局と交渉する場においては、この承認というのは大変有効になってくる。

・自治会から防犯カメラ設置補助の申請は出ているか。また、治田学区からの申請はあったか。

事務局：自治会の防犯カメラ設置補助については今年 5 件の申請があった。その中に治田学区からの申請はなかった。

・栗東市が直営で設置している防犯カメラの数は何台か、また 1 台当たりの設置費用、ランニングコストはいくらになるのか。

事務局：栗東市の直営で設置している防犯カメラは施設内のものも含めて、概ね 101 台ある。現在、小中学校では台数を増やしており、各学校 3 台ずつ追加で設置している。

運用コストについては、提案させていただいた、防犯カメラ 1 台当たり大体設置費用として、リースで 1 か月あたり 1 万 3000 円から、1 万 5000 円ほどになるという形で予算の方も要求をしている。

・前回も会議からかなり進展したと思う。その中で警察と協議し、この場所に必要だということを決めたと思うが、地域の方、例えば自治連や自治会長など、そのような地元の声も反映されているのか、設置の選定場所が決まった経緯を教えてください。

事務局：通学路については、教育委員会の通学路のマップ等々で、通学する子供がだんだん少なくなっていく枝分かれの交差点をピックアップして、これらの箇所を設置するという案を作った。この案について当審議会で審議をいただいて、その後、自治会長にもご説明させていただいて、設置することについてお願いをしようと考えている。

・現在の案ではどうしても人通り、交通量の多いところの設置が多い。金勝学区では 3、4 キロかけて小学校へ通っているお子さんもおおり、非常に人通りの少なくなってくる箇所もある。その箇所は市が設置するのか、或いは自治会が設置するのか。また全体の地図を見て、空白地域がないようお願いしたい。

事務局：委員が言われるように空白地帯となるところ、人通りが大変少なくなるところ、それら箇所にも設置したいという思いがある。ただ、この設置案を当審議会の中でご承認いただき、まず案のとおり、設置をしていきたいと考えている。まずは、この通学路の分岐点となるところ、また犯罪が今までに起こったところに設置を行いたい。その上で意見をいただいた箇所について設置するか、それをまた審議していきたい。今回の設置個所の案をもって防犯の抑止効果、また犯罪が起こったときには、犯人の検挙をつなげていけるような、防犯カメラにしていきたい。

・草津警察署からアドバイスいただいたとのことだが、栗東には手原交番と栗東駅前交番の2ヶ所がある。地元をよく知っているという意味でも交番からアドバイスをいただくのも1つかと思うが、交番との連携は取れているのか。

事務局：今回の設置案について栗東市内の交番2か所からアドバイスをいただいたわけではない。委員のおっしゃるように、地元に着した交番からもご意見を頂きながら、設置していきます。

・将来は、栗東市にも警察署を設けるような姿勢でやっていくためにも、草津署だけでなく栗東市内の交番とも連携をとって取り組んでいただきたい。

事務局：防犯という意味でも、栗東警察署があれば、最も効果があると思う。ただ、警察署の設置となると危機管理課だけでは受けとめられないところがあるため、市全体として働きかけられるように、市全体で取り組んでいきたい。

○栗東市防犯のまちづくり計画の改訂案について

・障がい者に対して啓発活動を行っているという話をあまり聞いていないが、栗東市には障がい者連合会という他市にはない団体で動いている。そこを認識してもらい、啓発活動などの提案があれば、市だけでなく、我々を巻き込んで、計画を考えてほしい。

事務局：事務局の課題として啓発活動が弱いと感じている。防犯講座の周知と啓発活動、お互いに連絡を取り合いながら、障がい者に向けた講座も開催したいと考えている。また、私どもも巻き込んでというありがたい言葉を頂戴しましたので、しっかりと念頭に置きながら、いろんな取り組みをしていきたい。

・栗東市防犯のまちづくり計画については、長い間改訂がされていなかったということで、今回の案が計画として改訂される。その際には市議会の方にも説明を行うのか。

事務局：議会説明会等で説明を行う。